

第3章 全国のIT企業の現状調査

第3章 全国のIT企業の現状調査

全国のIT企業の人材ニーズを把握する目的で、アンケート調査及びヒアリング調査を実施した。その内容は、以下のとおりである。

1 アンケート調査

(1) 調査の概要

【対象】 関東、近畿、福岡県に所在するIT企業（全3090社）

【調査時期】 平成26年8月6日発送、9月9日まで回収

【方法】 郵送による配布・回収

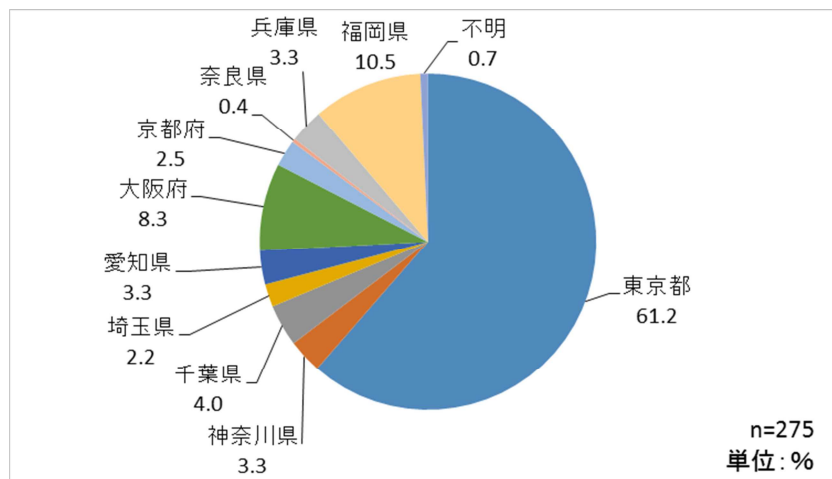
【調査項目】

1. 回答企業の状況	<ul style="list-style-type: none"> 業種 従業員数 男女比率 売上額 設立年
2. 人材の確保について	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の学歴構成 採用の状況 中心となる採用対象（新卒か中途採用か） 採用対象の学歴と学部・学科 社員職種の過不足 採用に当たっての取組 採用に当たって重視する点 採用に当たって重視する公的資格
3. 事業所の立地について	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の新設・移転計画の有無、予定地域 事業所立地に当たって重視する点 <ul style="list-style-type: none"> 事業基盤面 人材の確保・育成面 経済的条件面 地元の公的機関や教育機関への要望 <ul style="list-style-type: none"> 新規学卒者の採用支援 IT人材の育成支援 IT基盤整備支援 経済的支援 北九州市への要望（自由記述）

（詳細は巻末資料「IT企業の人材ニーズ等に関する調査」—IT企業向け調査票— 参照）

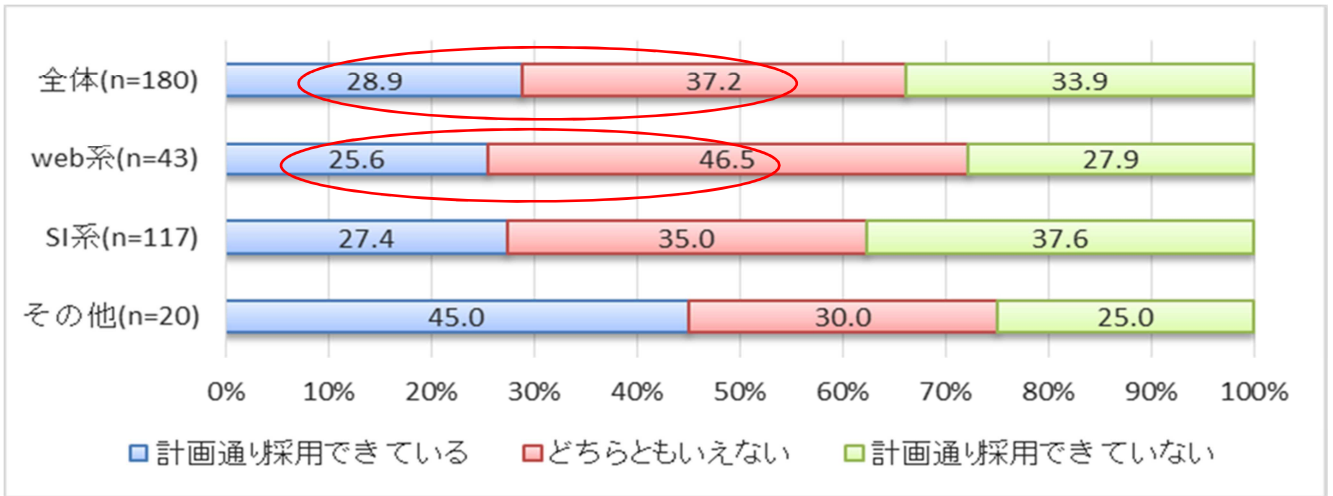
【回収企業数】 有効回答 275 社（回収率 9.4%）

回答企業の地域別分布

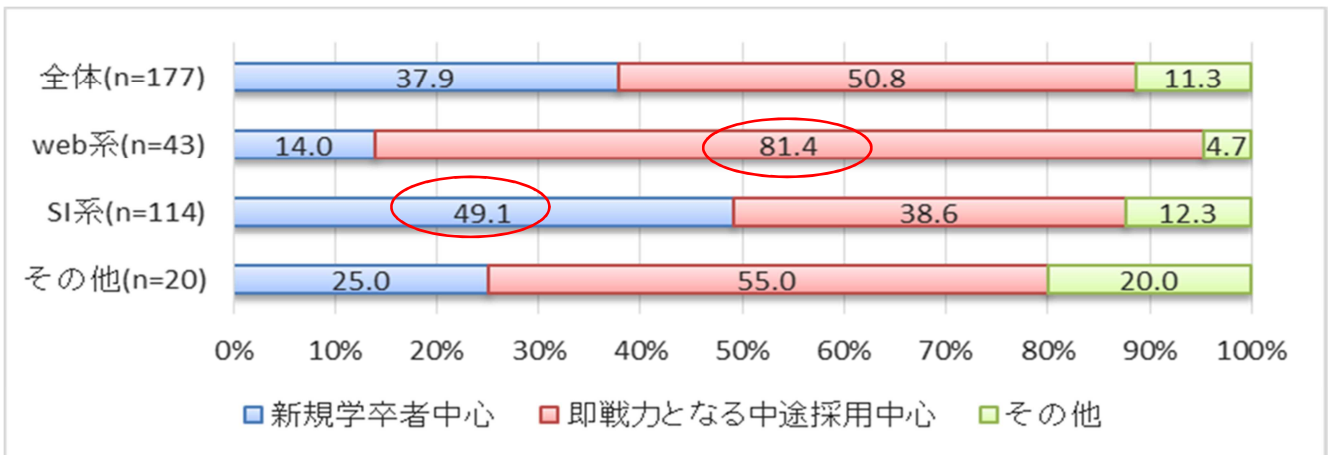


(2) 調査結果の総括

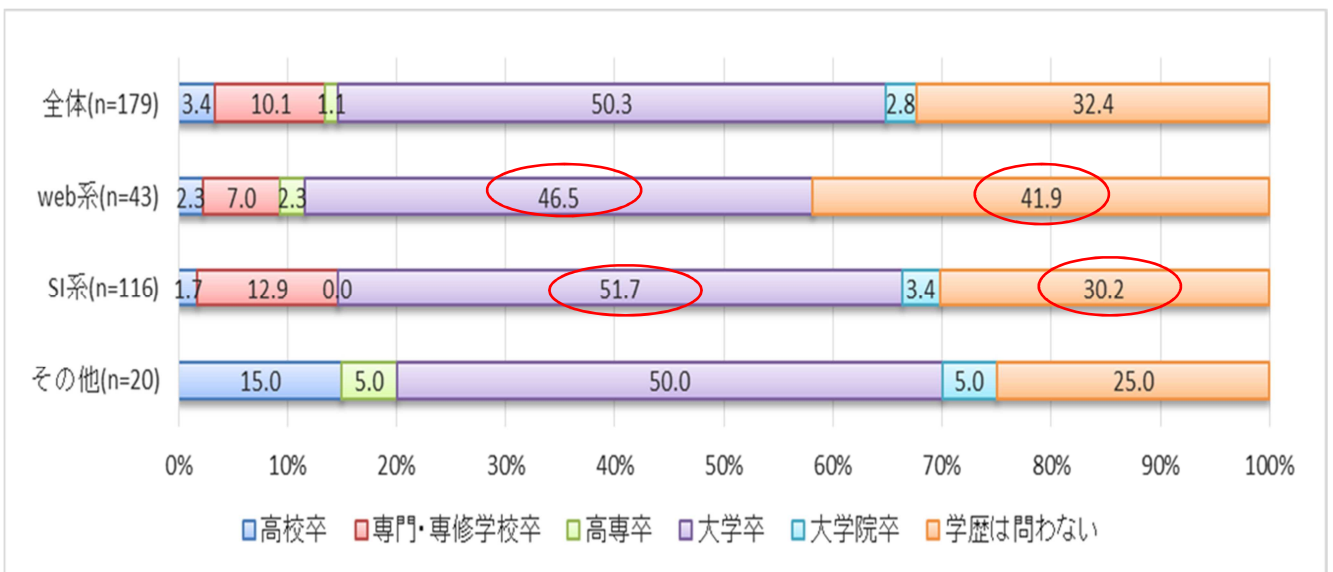
① システム開発技術者が不足しており、採用も計画どおりに進んでいない



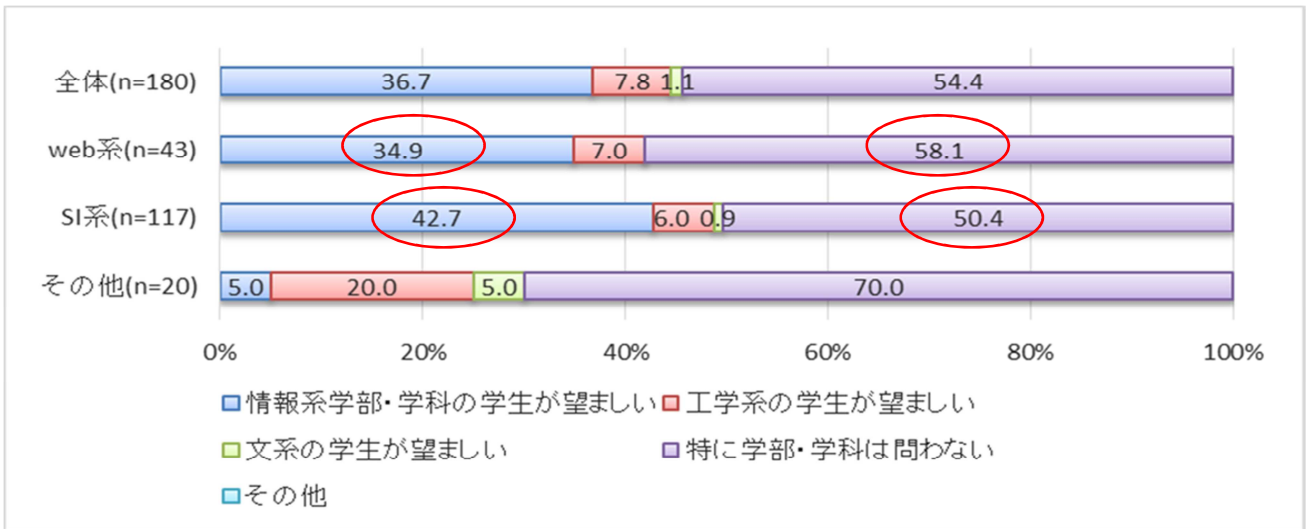
② 人材としては、SI系は新卒、Web系は即戦力を主に望んでいる



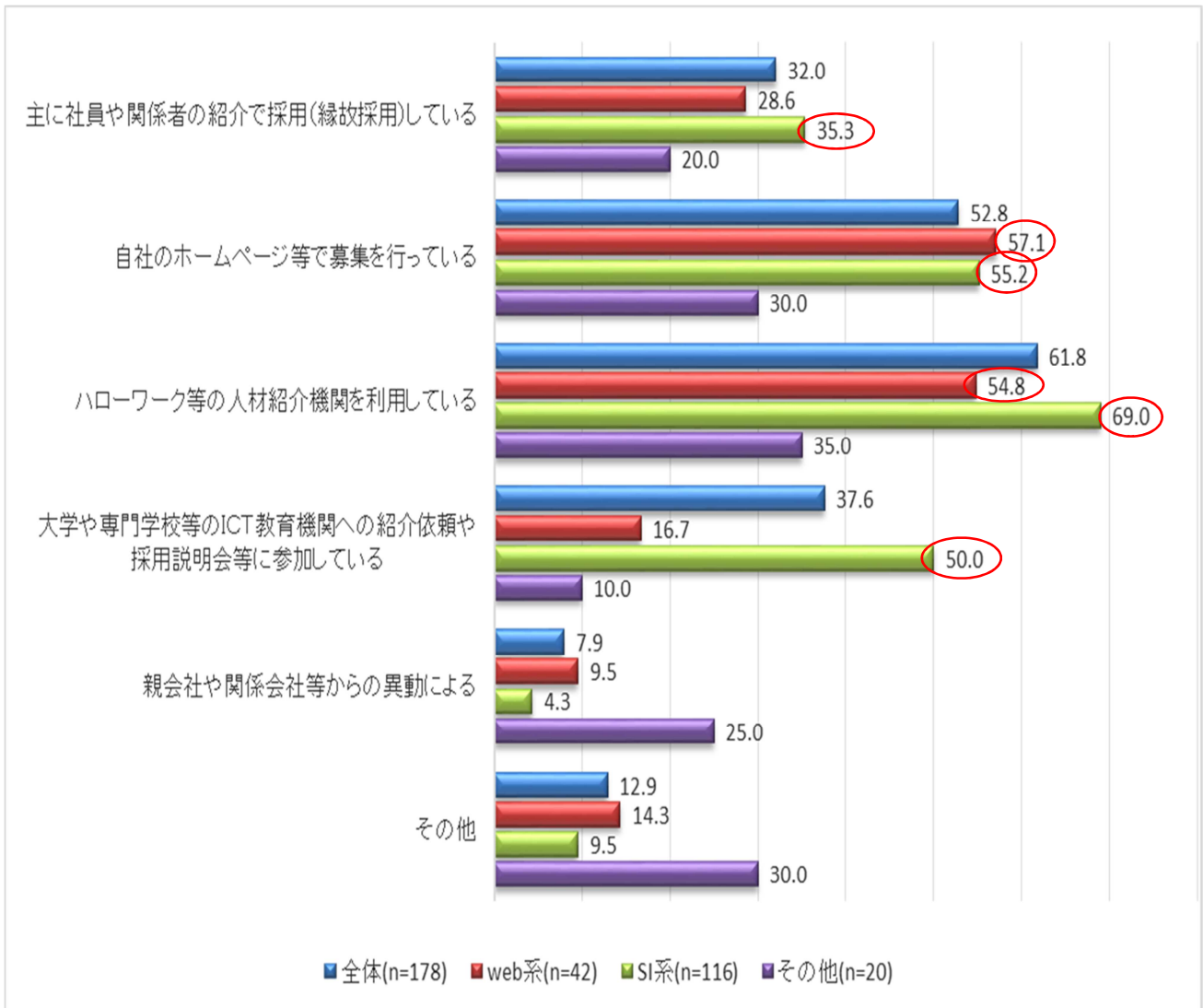
③ 採用は大学中心であるが、学歴は問わない傾向がある



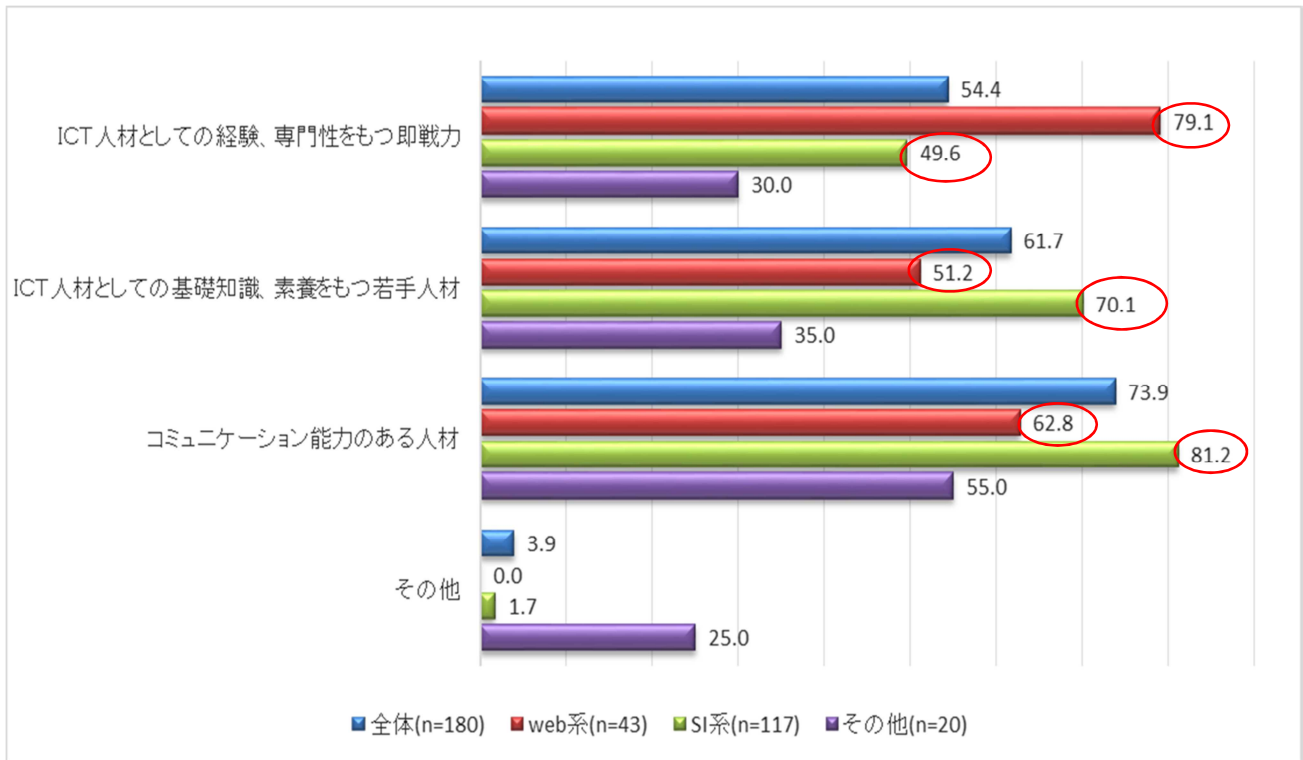
④ 情報系学部・学科の採用を望んではあるが、学部・学科は問わない傾向がある



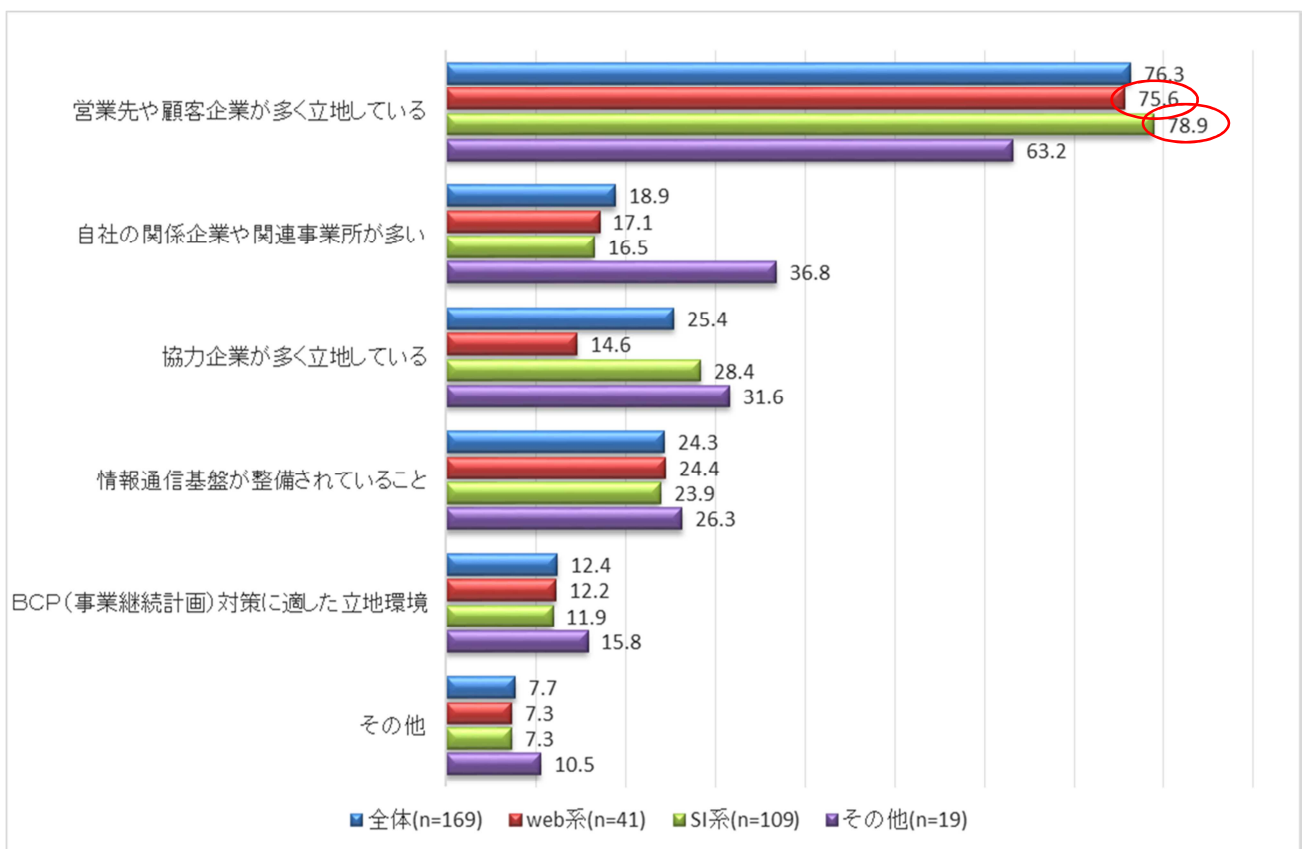
⑤ 採用活動は、ハローワークや自社ホームページが主であるが、教育機関からの紹介や縁故用の割合も多い

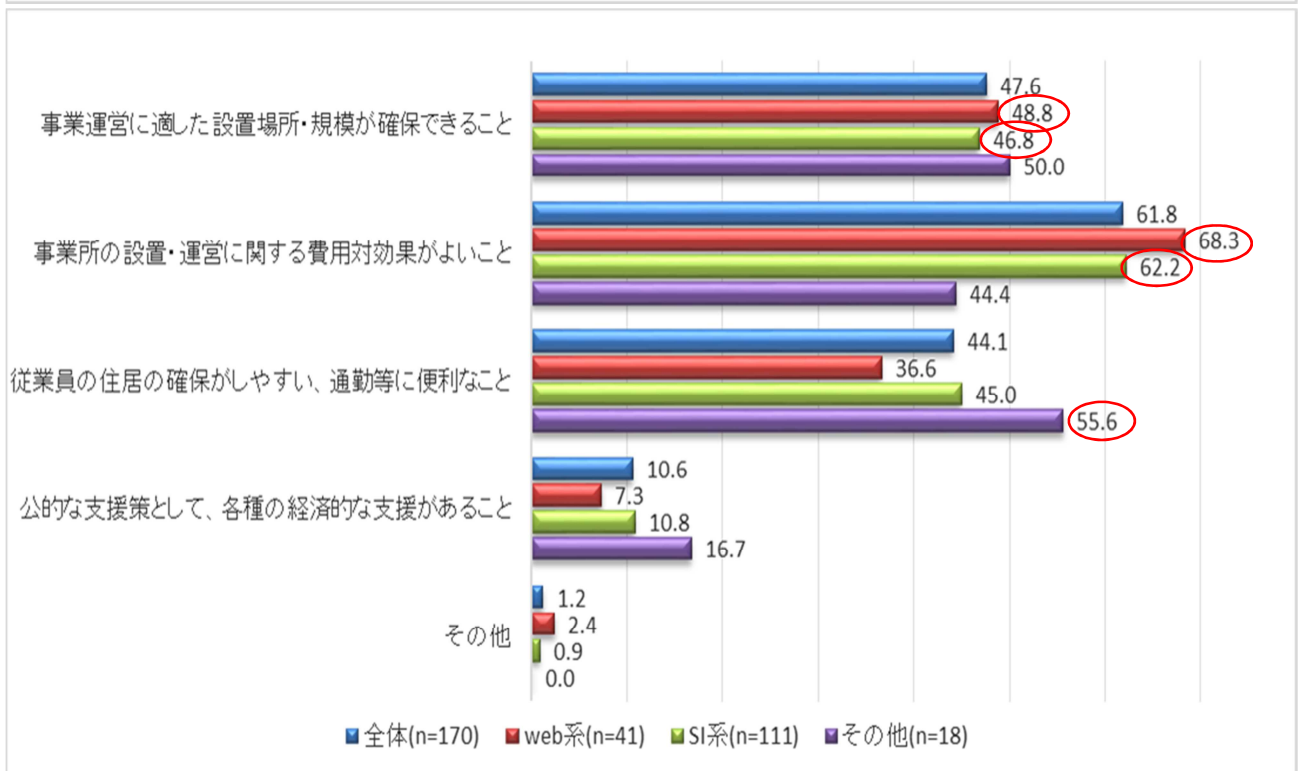
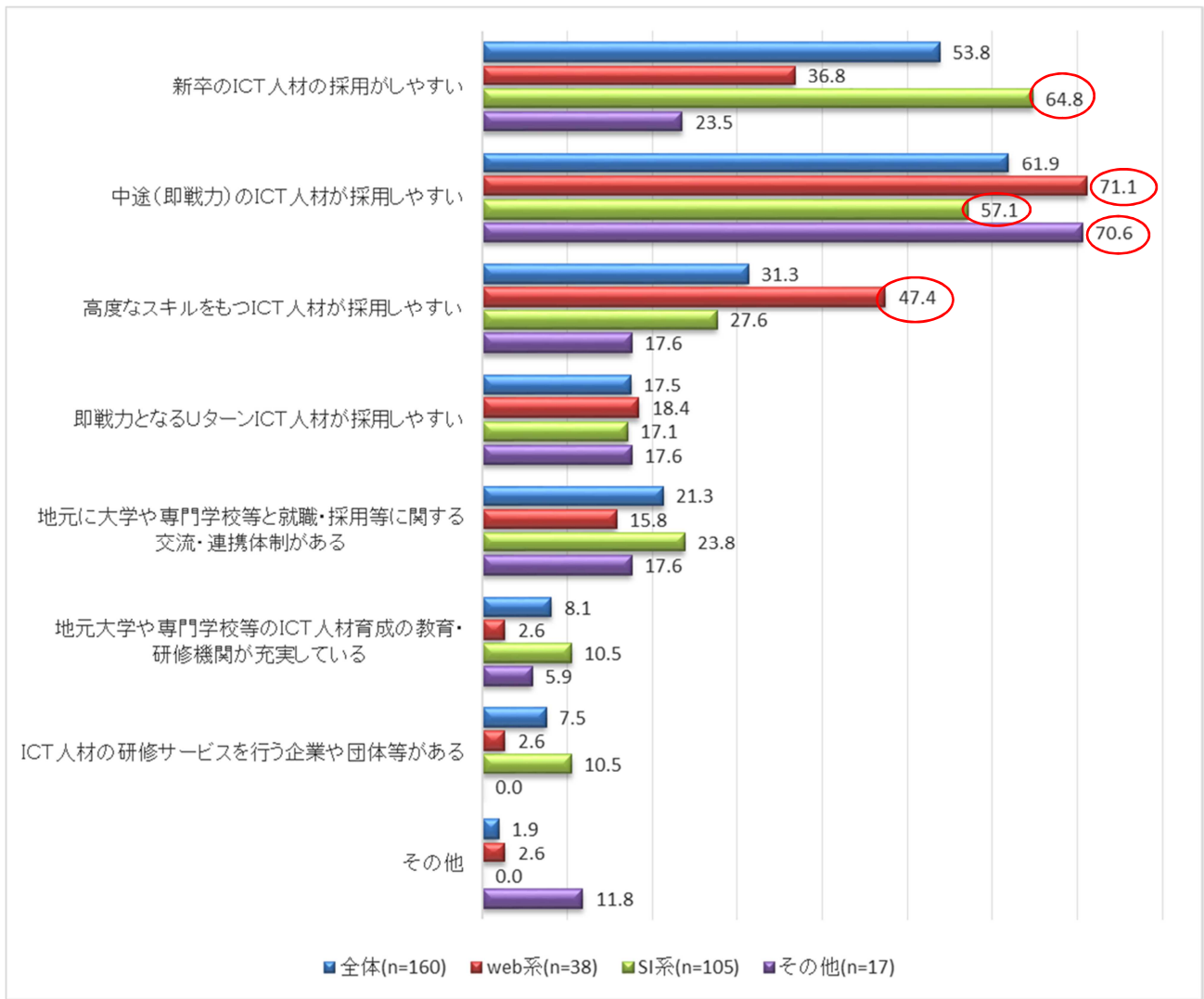


⑥ 採用に当たっては、経験・専門性をもつ即戦力や基礎知識・素養をもつ若手人材を重視しているが、コミュニケーション能力も重要であると考えている

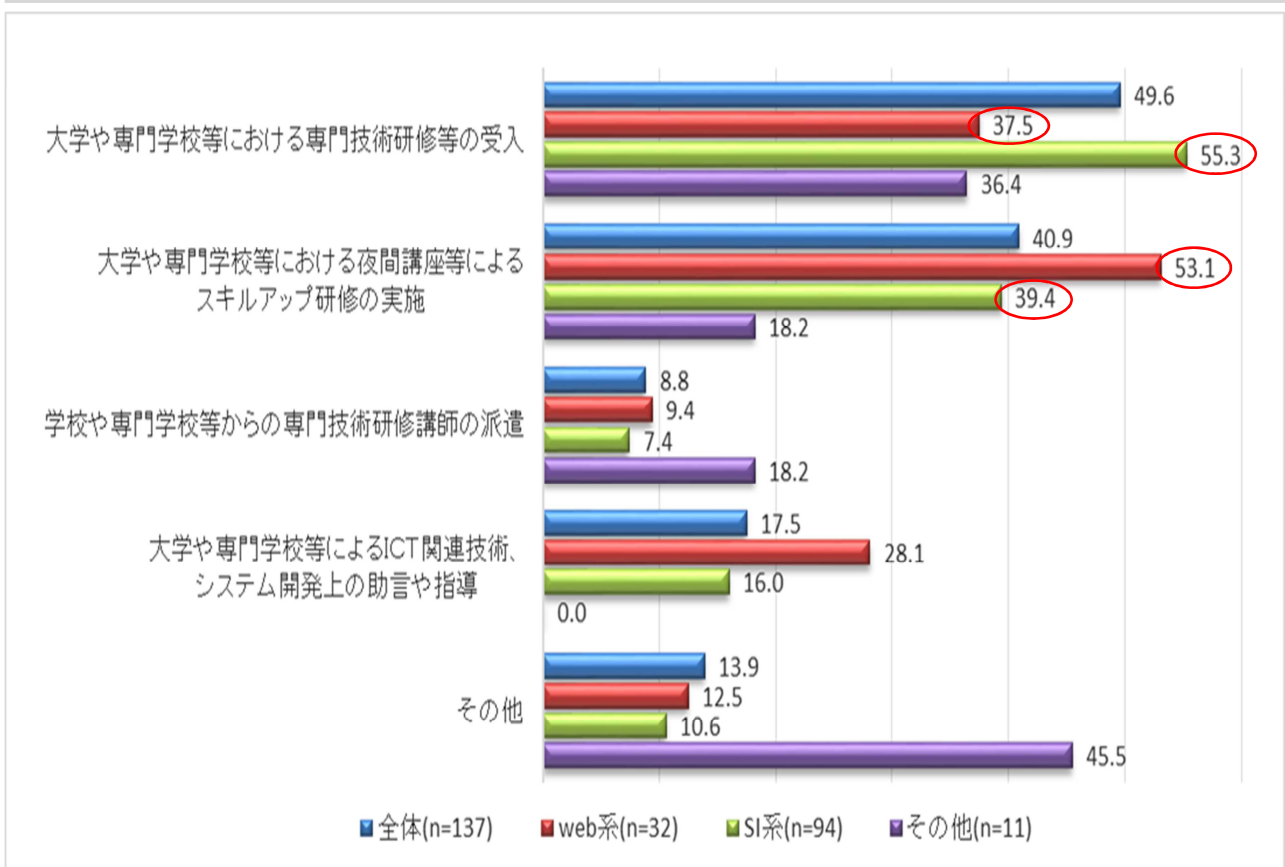
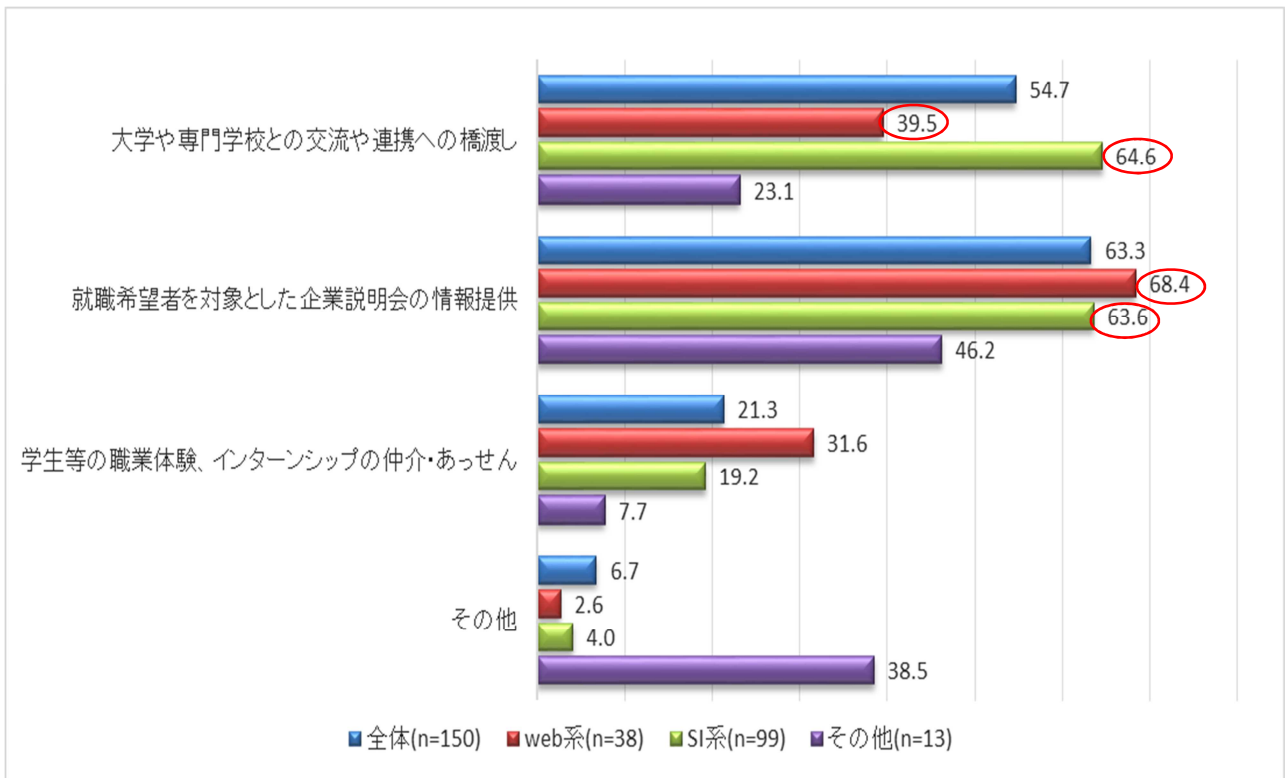


⑦ 立地場所は、営業先や顧客企業が多い地域で、人材の採用がしやすく、効率のよい事業所運営ができて、かつ従業員の住環境がよい地域を望んでいる

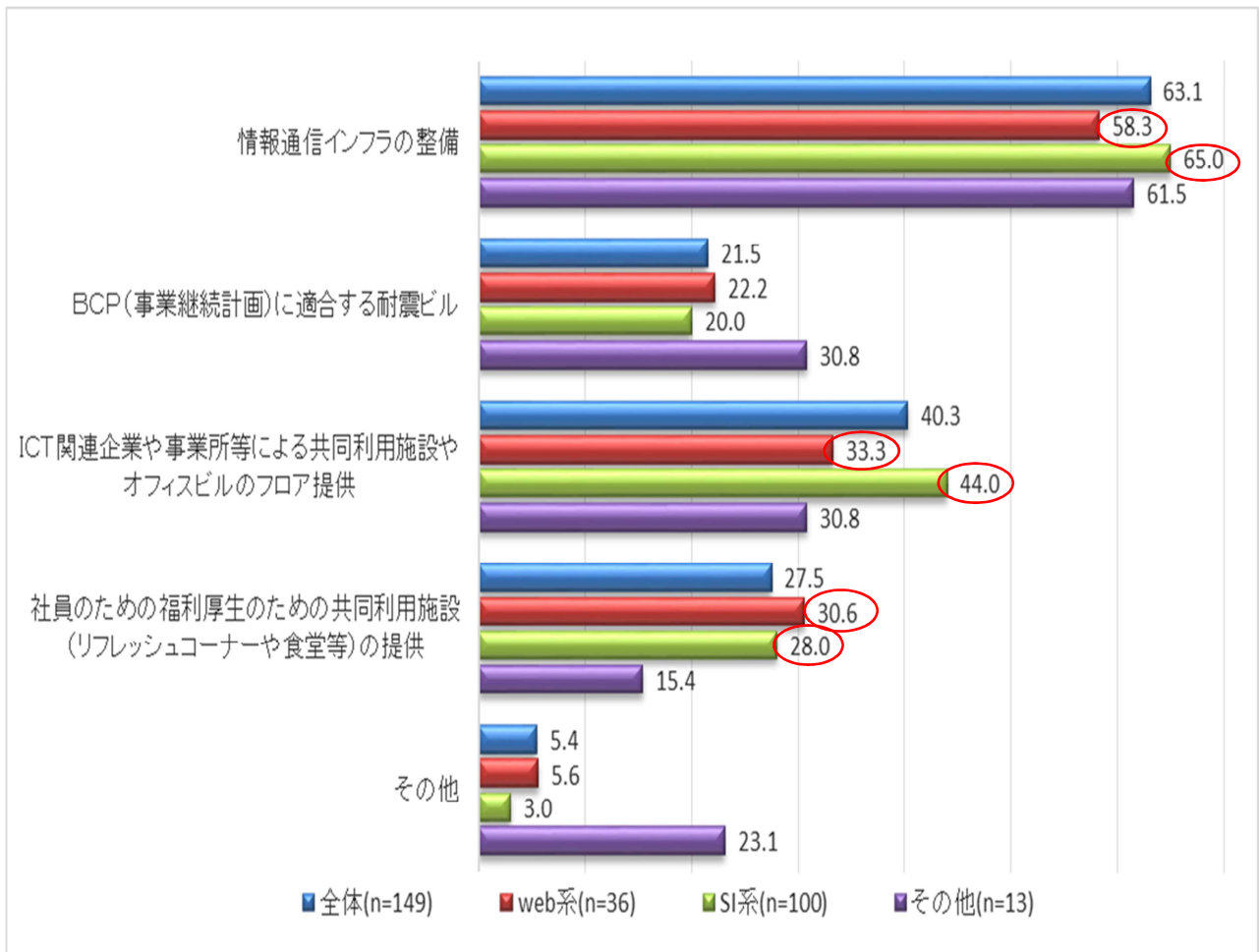




⑧ 地域の公的機関や教育機関に対しては、学生と従業員との交流や企業説明会等の情報提供、従業員向けの研修など、産学連携を望んでいる



⑨ 立地環境としては、情報インフラや IT 企業や従業員のための共同利用施設の整備を望んでいる



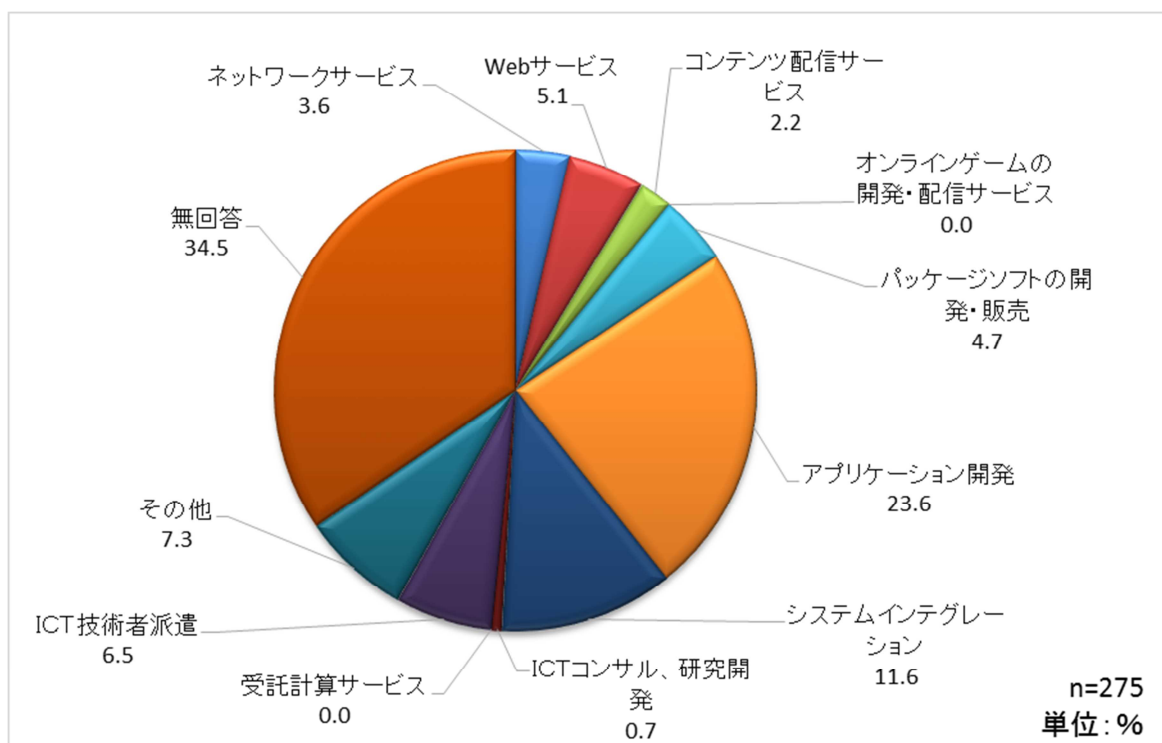
(1) 調査結果の概要

① 回答企業の状況

①-1 業種分布

回答企業のメインの業種は、アプリケーション開発が 23.6%と最も多く、次いでシステムインテグレーション、IT 技術者派遣と続いており、受託開発系の IT 企業の割合が多い。

図表 3-1 回答企業のメインの業種分布



上記の結果を受けて、調査結果が受託開発型企業の動向に大きく影響されることが予測されるため、回答企業を自社開発型企業（Web系と呼ぶ）と受託開発型企業（SI系と呼ぶ）に分類して、集計することとした。分類した業種は、以下である。

(Web系)

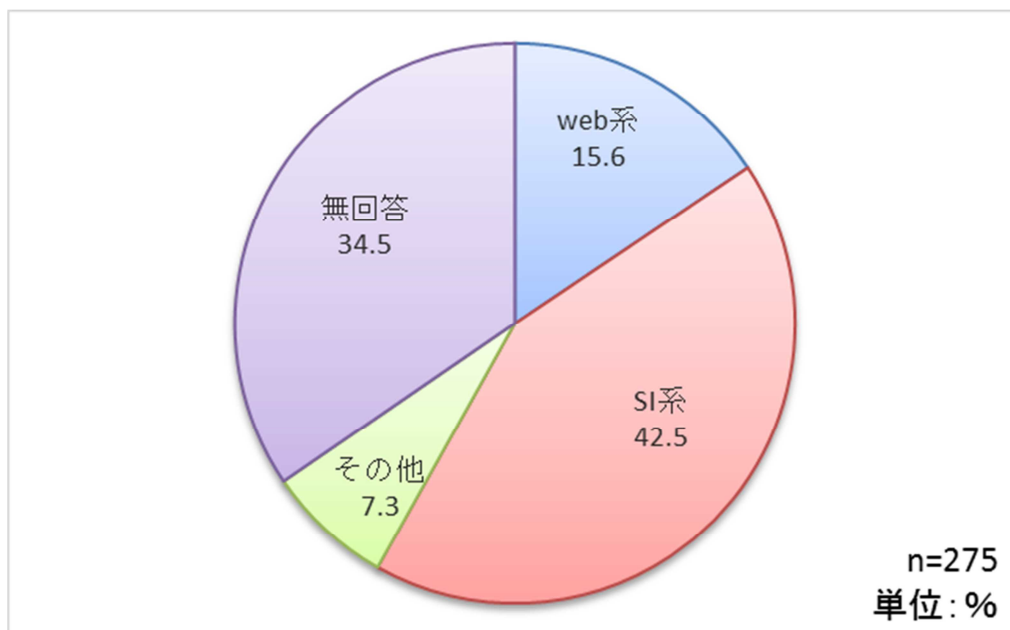
1. ネットワークサービス（ISP、ASP、データセンター、クラウドサービス等）
2. Webサービス（ポータル運営、SNSサービス等、HP制作やコンテンツデザインを含む）
3. コンテンツ配信サービス（記事や広告の配信等）
4. オンラインゲームの開発・配信サービス
5. パッケージソフト（ゲーム・業務用ソフトウェア等）の開発・販売

(SI系)

6. アプリケーション開発（受託ソフト開発）
7. システムインテグレーション（情報システム、ネットワーク等の設計、構築等）
8. ITコンサル、研究開発
9. 受託計算サービス
10. IT技術者派遣

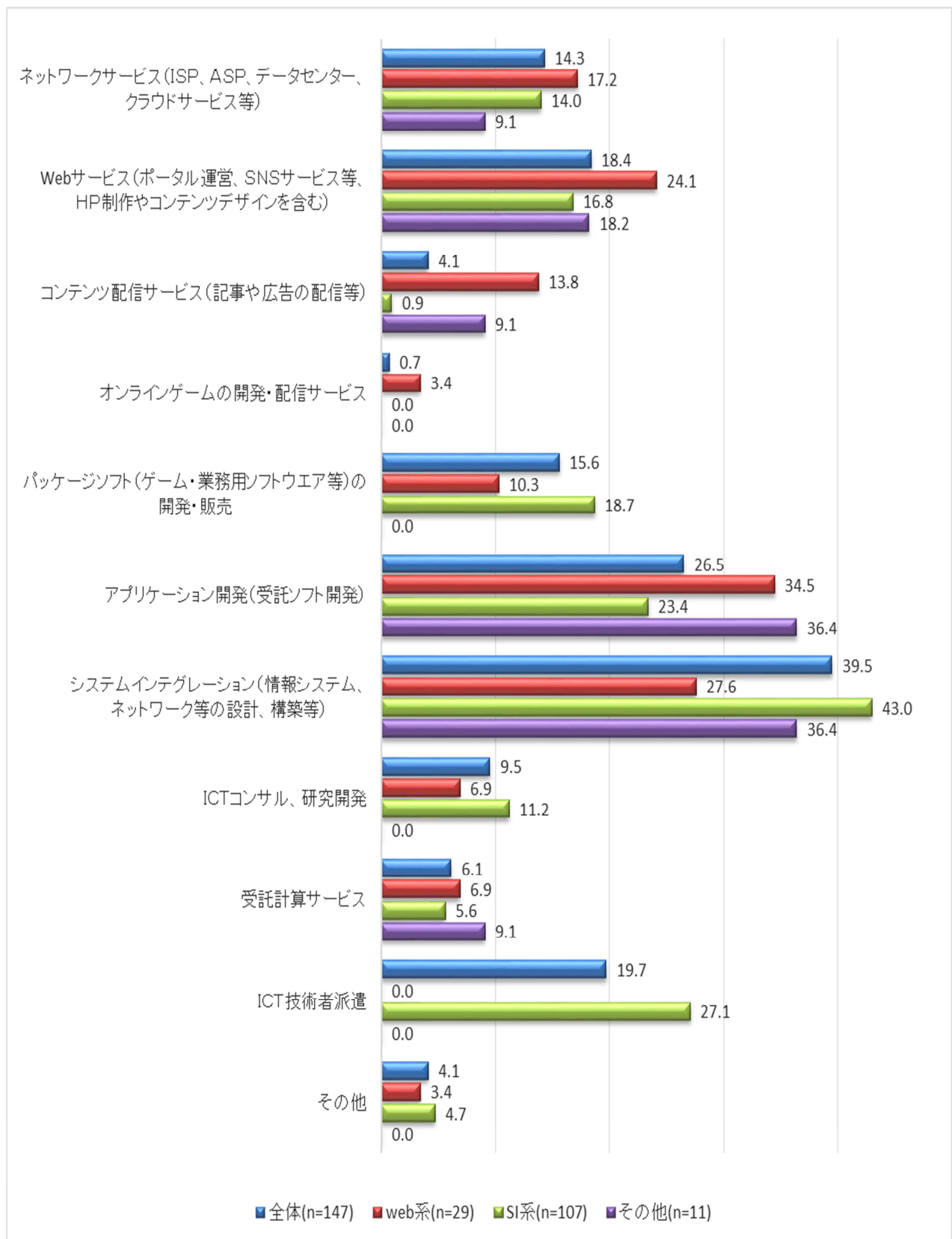
分類した業種形態の分布は以下のとおりである。

図表 3-2 Web系とSI系の分布状況



サブとなる業種をみると、分類した業種形態にかかわらず、実際には分類を超えた事業を兼業しており、幅広い分野で事業を展開していることが推測される。

図表 3-3 サブの業種（複数回答）



①-2 従業員数

従業員数は、SI系では約半数以上が50人以上であり300人を超える企業も含まれている。一方、Web系では、ほとんどの企業が100人以下となっており、小・中規模な企業が多い。

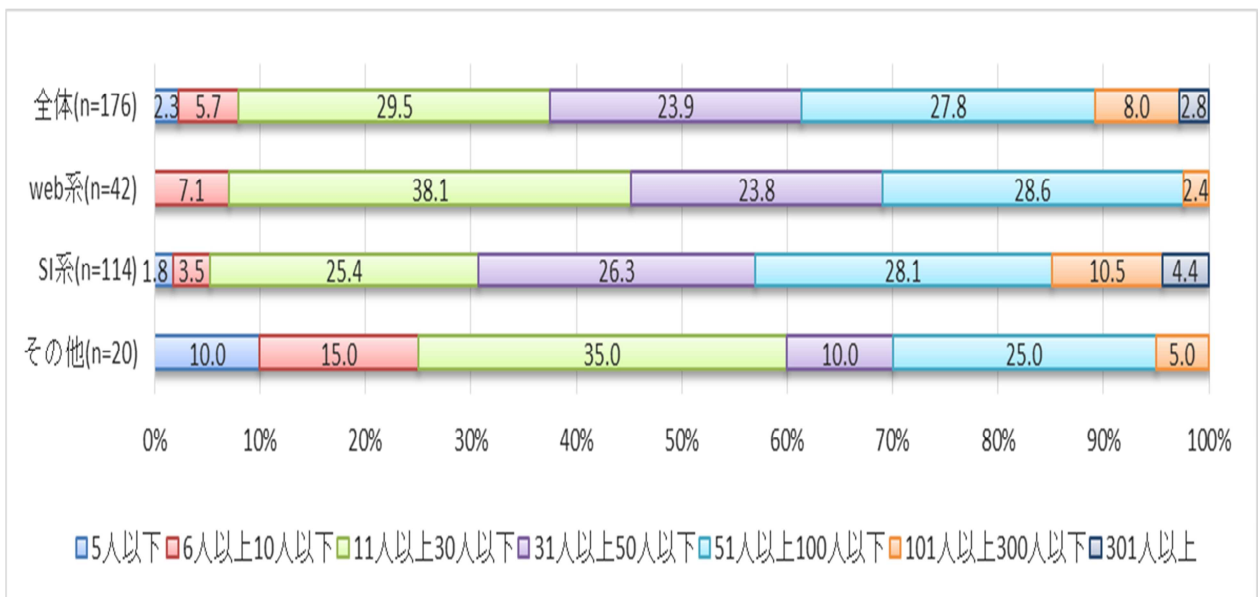
図表 3-4 従業員数



①-3 正社員数

正社員数をみると、SI系、Web系とも、従業員数と同じような比率となっており、大きな差は見られない。

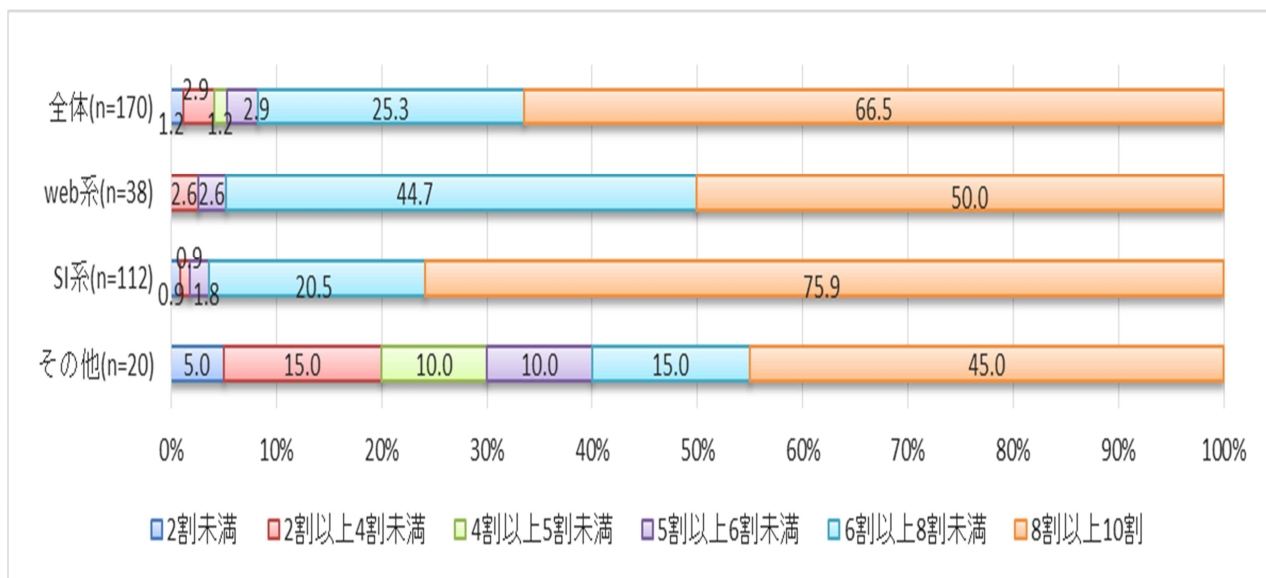
図表 3-5 正社員数



①-4 男女比（男性）

男性の比率では、SI系が75%を超える企業で男性が8割を超えているのに対して、Web系では男性が66%程度であり、Web系企業の方が男性比率は低い。

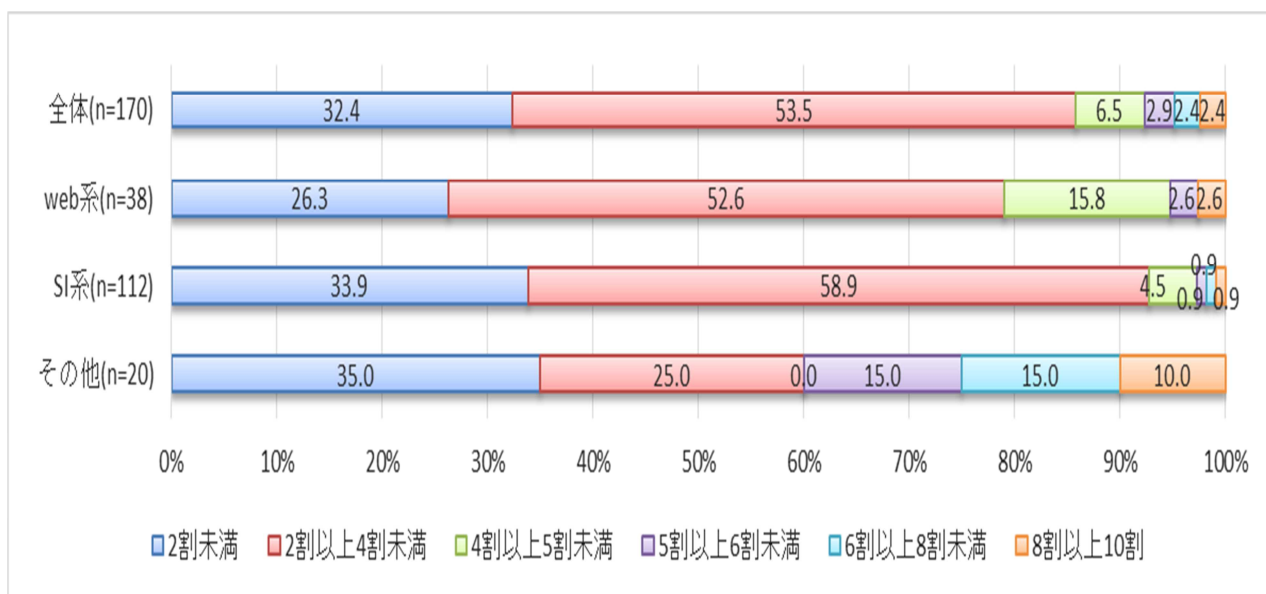
図表 3-6 男女比（男性）



①-5 男女比（女性）

女性の比率では、SI系では90%を超える企業が女性4割未満であるのに比べ、Web系では女性が8割を超える企業も2.6%あり、女性の比率は比較的高い。

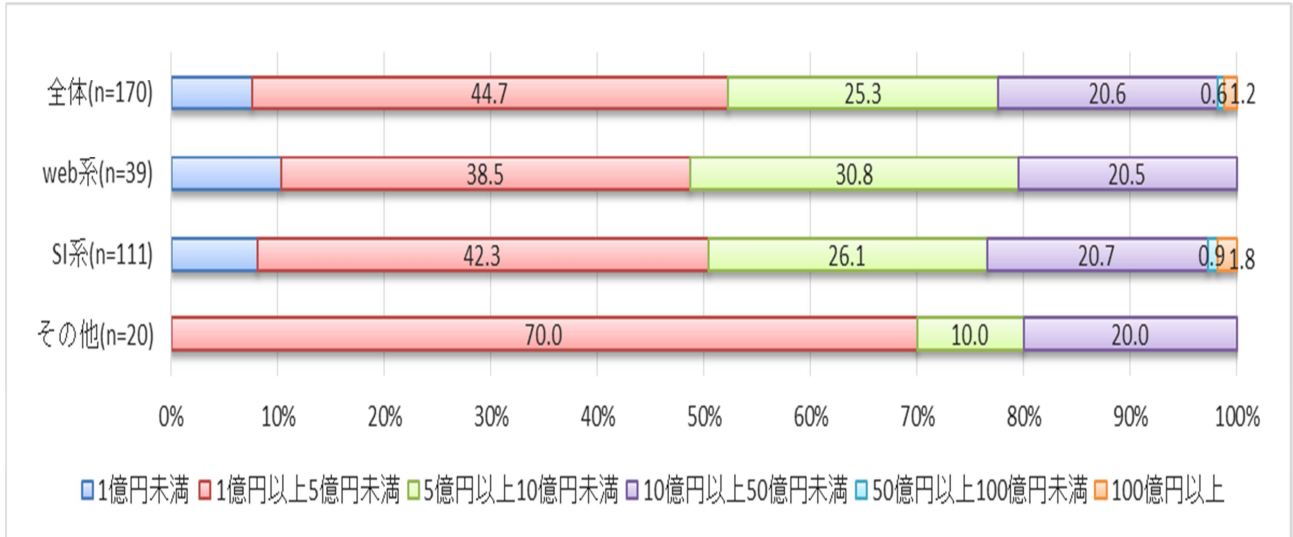
図表 3-7 男女比（女性）



①-6 売上額

SI系、Web系とも、約半数の企業が5億円未満であるが、SI系では100億円を超える企業もあり、比較的高い売上を上げている。

図表 3-8 売上額



①-7 設立年

Web系では、半数以上が2000年以降に設立されており、SI系に比べて若い企業が多い傾向にある。また、SI系とWeb系で2010年以降に設立された企業の割合がほぼ同数となっていることから、今後、Web系企業が増加することが推測される。

図表 3-9 設立年

